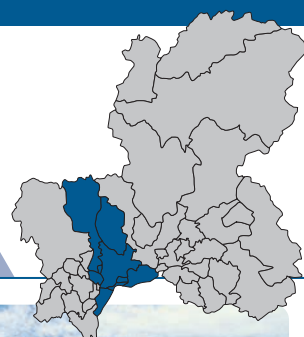


A 岐阜地域交流会

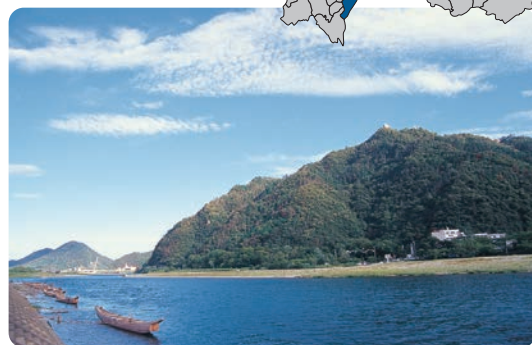


清流に恵まれた県都！ 都市近郊の多彩な農業

岐阜地域は、織田信長が「天下布武」を唱えた岐阜城を山頂に抱く金華山を望み、長良川や木曾川の豊富な水と濃尾平野の肥沃な大地に恵まれた地域です。

温暖な気候を活かし、水稲をはじめ施設園芸、露地野菜、果樹、花きなどの生産が盛んで、特に、いちご、えだまめ、にんじん、だいこん、柿、鉢花は県下有数の産地となっています。

近年は、企業参入や加工・業務用野菜の契約栽培、農商工連携、6次産業化に取り組むなど、意欲ある担い手による多種多様な都市近郊農業が展開されています。



長良川と金華山 [写真提供 岐阜市]



岐阜県発祥の富有柿

11月10日(木)／情報交換会

- 全体会** (会場:岐阜メモリアルセンター) 15:30終了
情報交換会 (会場:岐阜グランドホテル) 18:00~20:00
宿舎 (岐阜グランドホテル、ホテルイルクレド岐阜、コンフォートホテル岐阜、ダイワロイネットホテル岐阜)

11月11日(金)／現地研修会(全6コース)

コース

A-1

担い手育成と豊かな自然の満喫コース

新規就農者育成施設や農業高校の取組みなどを紹介します。
根尾川の渓流沿いを走る樽見鉄道に乗車し薬草弁当を味わいながら自然を満喫いただきます。

- 宿舎 → ① JA全農岐阜いちご新規就農者研修所 徒歩 ② 石塚 順一 氏 → ③ 岐阜県立岐阜農林高等学校 → 道の駅「織部の里もとす」
 (8:30) (9:00~10:00) (10:10~11:10) (11:30~11:50)
徒歩 ④ 樽見鉄道【昼食:薬草弁当】 → ⑤ 淡墨公園 → ⑥ 農家が作るこだわり商品フェスティバル 徒歩 JR岐阜駅
 (12:00~12:35) (12:50~13:10) (14:20~15:50) 会場:じゅうろくプラザ (15:55)

① JA全農岐阜いちご新規就農者研修所(岐阜市)



平成20年設置以降30名の修了生が県下各地で新規就農しています。

④ 樽見鉄道(乗車区間:織部駅→樽見駅)



薬草列車などのイベント列車を定期的に企画している第3セクター鉄道です。

② 石塚 順一 氏(岐阜市)



JA全農岐阜いちご新規就農者研修所を経て、平成25年からいちご経営に取り組んでいます。

⑤ 淡墨公園(本巣市)



樹齢1,500余年の日本三大桜「淡墨桜」がシンボルです。(写真は4月撮影)

③ 岐阜県立岐阜農林高等学校(北方町)



7学科を有する農業高校で、農産物の生産や加工品開発などに取り組んでいます。

⑥ 農家が作るこだわり商品フェスティバル(岐阜市)

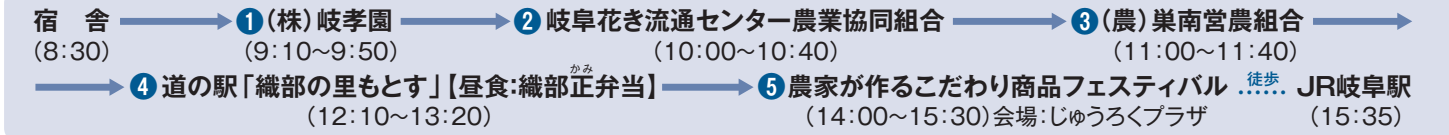


農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

コース
A-2

地域を支える集落営農と花き園芸の大規模経営コース

日本最大級のサボテン・多肉植物栽培施設、鉢花流通システムの拠点施設や、大規模土地利用型農業経営の取組みなどを紹介します。



① (株) 岐孝園 (瑞穂市)



サボテン、観葉植物、多肉植物などを生産販売する大規模経営で、アイデア商品を数多く開発しています。

② 岐阜花き流通センター農業協同組合 (北方町)



全国初の鉢花広域集出荷場として設立された鉢花流通システムの拠点施設です。

③ (農) 楽南営農組合 (瑞穂市)



水稲・小麦・大豆の2年3作、農地利用集積を積極的に行い、農地保全に大きな役割を果たしています。

④ 道の駅「織部の里もとす」(本巣市)



茶人「古田織部」生誕の地にちなみ名付けられた道の駅で、地元産野菜や特産品を販売しています。

⑤ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (岐阜市)

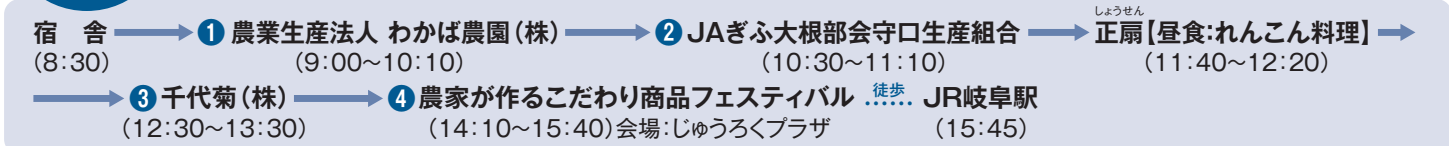


農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

コース
A-3

地域に根付く6次産業化と農商工連携コース

カット野菜の原料生産・加工・販売を行う農業参入法人、アイガモ農法による水稲栽培と地元酒造会社との連携などを紹介します。



① 農業生産法人 わかば農園 (株) (岐阜市)



直営農場や社屋での水耕栽培の他、大根ツマなどのカット野菜の生産・加工・販売に取り組んでいます。

② JAぎふ大根部会守口生産組合 (笠松町)



守口漬の原料となる長さが1m以上に育つ飛騨・美濃伝統野菜「守口だいこん」を契約栽培しています。

③ 千代菊 (株) (羽島市)



米生産者と連携し、アイガモ米から酒を造る消費者とのプロジェクトを実施しています。

④ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (岐阜市)



農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

コース
A-4

岐阜のブランド「富有柿」・「えだまめ」コース

柿、えだまめの産地強化に向けた取組みや、清流長良川がもたらす伝統文化「長良川の鵜飼」の歴史や魅力などを紹介します。

- 宿舎 (8:30) → ① 本巣市の柿産地 (9:00~9:40) → ② JAぎふ糸貫選果場 (9:50~10:10) → ③ JAぎふおんさい広場鷺山 (10:40~11:10) → ④ 長良川うかいミュージアム【昼食・鮎弁当】 (11:40~12:50) → ⑤ JAぎふ曽我屋枝豆選果場 (13:10~13:50) → ⑥ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (14:20~15:50) 会場:じゅうろくプラザ (15:55) 徒歩 JR岐阜駅

① 本巣市の柿産地 (本巣市)



早秋・富有の他、袋をかけて樹上で完熟させた「おふくろ柿」を生産しています。

④ 長良川うかいミュージアム (岐阜市)



1,300年以上の伝統文化を誇る「長良川の鵜飼」を紹介する施設です。 [写真提供 岐阜市]

② JAぎふ糸貫選果場 (本巣市)



糖度センサー選果機を備え、年間約1,400tの柿が出荷されています。

⑤ JAぎふ曽我屋枝豆選果場 (岐阜市)



選別、袋詰め作業の共同化を図るため、全国に先駆けて整備されたえだまめ専用の選果場です。

③ JAぎふおんさい広場鷺山 (岐阜市)



地元産野菜や加工品の他、地元産大豆を使った味噌や米粉パンで人気の大型直売所です。

⑥ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (岐阜市)



農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

コース
A-5

豊かな土地が育むにんじん産地と長良川の鮎コース

にんじん2期作産地の取組みや、研修施設を経て就農したいちご生産者の取組みなどを紹介します。

- 宿舎 (8:30) → ① 各務原市のにんじん産地 (9:10~10:10) → ② 薫田 雅之氏 (9:10~10:10) → ③ 長縄 誠氏・淳氏 (10:30~11:10) → ④ 岐阜県水産研究所 (13:00~13:40) → ⑤ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (14:10~15:40) 会場:じゅうろくプラザ (15:45) 徒歩 JR岐阜駅

① 各務原市のにんじん産地 (各務原市)



にんじん2期作に取り組んでいます。大型共同選果場が平成28年度に完成予定です。

④ 岐阜県水産研究所 (各務原市)



生物多様性の保全、アユなどの漁業資源の増養殖技術の開発などを行っています。

② 薫田 雅之氏 (各務原市)



各務原市園芸振興会ににんじん部会長として新品種や新品目の導入に熱心に取り組んでいます。

③ 長縄 誠氏・淳氏 (各務原市)



JA全農岐阜いちご新規就農者研修所を経て、Uターン就農でいちご経営に取り組んでいます。

⑤ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (岐阜市)

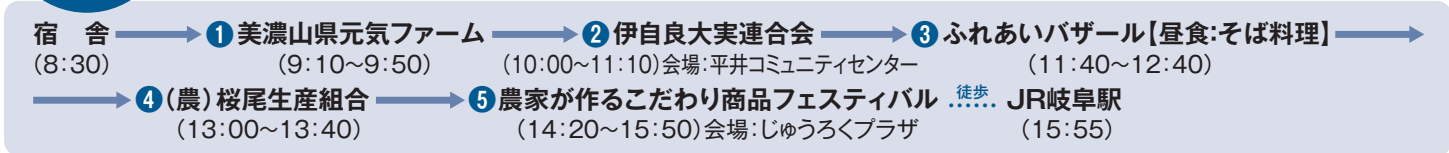


農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

コース
A-6

多様な取組みによる中山間地域農業の活性化コース

集落営農の取組みのほか、地域の食文化と結びついた飛騨・美濃伝統野菜による地域活性化の取組みなどを紹介します。



① 美濃山県元気ファーム (山県市)



自社及び地元で生産されたにんにくを熟成させて「黒にんにく」に加工しています。

④ (農) 桜尾生産組合 (山県市)



水稻・小麦・大豆とにんにく、えだまめなどの複合経営に取組む法人で、消費者との交流を通じ「見せられる農業」を実践しています。

② 伊自良大実連合会 (山県市)



飛騨・美濃伝統野菜「伊自良大実柿」の連柿づくりを体験します(作った干柿は後日郵送)。

③ ふれあいバザール (山県市)



飛騨・美濃伝統野菜「桑の木豆」やそばの料理と地元農産物の加工・直売で地域活性化に取り組んでいます。

⑤ 農家が作るこだわり商品フェスティバル (岐阜市)



農家自慢の6次産業化商品を一堂に揃え、試食・販売会を行います。

ユネスコ
世界文化遺産

岐阜県が世界に誇る歴史と文化 ①

白川郷合掌造り集落

日本有数の豪雪地帯と言われる厳しい気候風土の飛騨地方で5か月もの長い間、豪雪に耐えながら合掌造りの民家の暮らしが営まれています。大自然との長い歴史に培われた昔ながらの生活の知恵と現代の生活が見事に調和した姿を垣間見ることができます。

1995年登録

